

杉並区立 松ノ木 中学校

令和5年度 演劇部の活動指針・活動計画

令和 5年 5月1日

1 指導体制

顧問教諭等氏名		外部指導者氏名	資格等や経験	頻度
顧問			俳優・演出	週2
顧問				
顧問				

2 部員数 1年生8人 2年生5人 3年生 3人 合計16人
(令和5年4月現在)

3 年間目標

- (1) 学校の教育目標を受けためざす生徒像
高い目的意識と自ら実践する強い行動力をもって目標を達成すべく日々努力を重ねる。
- (2) 具体的到達目標
日々の活動を通して、演劇の楽しさを知る
- (3) 地域交流等の特色ある目標
地域交流等への参加に向けて、学校内での練習に取り組む。

4 活動指針

- (1) 部活動の質と量の工夫
練習は、モチベーションを高くもち、短時間に集中して行う。
- (2) 練習や試合等の計画
校内発表会又は杉並区連合文化祭演劇発表会に参加する。
- (3) 基本的な生活習慣や規範意識等の健全育成
挨拶の励行、正しい言葉遣い、今、何をすべきか自ら考え行動し、他の生徒の模範となるようにする。
- (4) 生徒相互の人間関係
チームとして行動していく中で、協調性や責任感を涵養する。
- (5) 学習と部活動
学習と部活動の両立を定着させるため、家庭での学習時間を確保するよう保護者と連携をとって指導する。

5 指導内容・方法

(1) 体罰・暴言等のない指導

個々の特性を生かす演劇理論に基づく指導により、体罰、暴力的指導や行き過ぎた指導のない部活動を展開していく。その際、体罰関連行為のガイドラインや体罰根絶映像資料（DVD）を活用して、顧問、外部指導員、生徒、保護者で、体罰・暴言等のない指導について共通理解を図る。

(2) 生徒間の暴力禁止

活動の生徒に対して、同級生同士の間で暴力により、問題解決を図ることのないよう、日頃から指導を徹底する。

(3) 外部指導員の活用

顧問と外部指導員のそれぞれの役割について基本的な考え方を示し、両者が話し合った上で共通理解を図り指導を行う。

(4) 事故防止・安全配慮

生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。また、活動場所における換気や安全面といった室内環境にも注意をはらう。

6 活動計画

(1) 活動日： 火・木

(2) 活動時間： 平日 16:00～17:45

休日 発表会等でやむを得ず行う場合のみ、事前に連絡して行う。

(3) 休養日： 月、水、金、土、日

(4) 年間活動予定

- ・週2回の練習
- ・校内発表会（年2回）、文化祭、杉並区連合文化祭参加

(5) 参加予定大会 杉並区連合文化祭
令和5年10月28日（土）～30日（月）

